

会 議 録 (概要)

会議の名称	令和元年度 第4回佐渡市公の施設指定管理者選定委員会(地域振興部会)
開催日時	令和元年10月29日(火)10時00分開会
場所	金井コミュニティセンター 2階 大会議室
議題	1 募集の経過説明と第1次審査(資格審査)の報告について 2 第2次審査(申請者によるプレゼンテーション等)
会議の公開・非公開 (非公開とした場合は、その理由)	一部非公開 (申請者の収支に係る部分は、申請者の業務において不利益となる可能性があるため、非公開とする。)
出席者	選定委員 委員長 本間雅博、副委員長 村川一嘉 委員 川島和紀、竹谷知江子、石附直人、長澤栄吉、山本康裕 佐々木正夫 事務局 地域振興課 課長 山本雅明 商工振興係 係長 白根 修、主任 渡部達也 防災管財課管財係 主任 長嶋麻紀、主任 長尾啓介
会議資料	
傍聴人の数	0人
備考	

会議の概要(発言の要旨)	
発言者	議題・発言・結果等
管財係 長嶋	委員8名中8名参加 会議成立 資料確認、説明 情報公開について説明
商工振興係 渡部	募集の経過説明、第1次審査の結果報告 質疑なし
管財係 長嶋	第2次審査について説明

新潟県佐渡海洋深層水株式会社（以下団体）	<p>【申請者によるプレゼンテーション】</p> <p>事業計画書に沿って説明</p>
佐々木委員	<p>質疑</p> <p>1月末日の財務諸表が提出されているが、最近の資料はないのか。法人代表変更の手続きは必要ないか。</p>
商工振興係 白根	<p>市の顧問弁護士に相談し、問題がないことを確認している。</p>
団体	<p>団体の親会社は2月1日に中越クリーンサービス(株)に事業譲渡し、経営者が変更したことを受け、この時に決算を行った。中越クリーンサービス(株)は全国に営業拠点を持ち、今後の販路と経営の拡大を目指したものである。</p>
川島委員	<p>中越クリーンサービス(株)が団体の株主になったということによいか。出資割合はどうか。</p>
団体	<p>出資割合は100%である。</p>
竹谷委員	<p>NISACOのロゴは、現在は使っていないのか。ホームページを検索すると昔のボトルが表示されている。</p>
団体	<p>ロゴは今でも使用している。昔のボトルについては、創業者のデザインとして残している。</p>
竹谷委員	<p>利用料金の設定、物価変動の見直しについて、資料では妥当なものかがわからない。</p>
団体	<p>利用料金については、開業時から据え置いており、設定については市とも協議している。</p>
長澤委員	<p>関係法令の理解について、労働関係法令の遵守も大事であり、休日や時間外労働等はどうなっているか。</p>
団体	<p>社労士とも顧問契約をして、労働時間や賃金など調整している。毎年36協定も結んでいる。</p>
山本委員	<p>過去の部分の清算を以前の親会社である大庄の力を借りて行い、あ</p>

団体	<p>る程度道筋がついたので、中越クリーンサービス(株)が株式譲渡を受けてリスタートしたということか。</p>
竹谷委員	<p>借入金も清算し、現在はゼロである。</p>
団体	<p>商品のラベルやホームページアドレスも変わるのか。</p>
佐々木委員	<p>業務も引継ぎ、顧客も混乱すると困るため、変更は予定していない。</p>
団体	<p>今後利益を出す見込みはどうか。</p>
石附委員	<p>借入金の利息、東京事務所の経費が無くなり、利益が上がってきている。</p> <p>中越クリーンサービス(株)は営業関係で社員約 300 人、パート含め 3,000 人程いるが、そのスケールメリットの中で、昨年よりウォーターサーバーに佐渡海洋深層水を利用し、先日行ったキャンペーンでは約 2 ヶ月で 350 台を販売した。これが広がっていけば仕入の売上げも上がる図式となり、ペットボトル販売についても大庄から引き継いだ部分に加え、新たな提案による取引も見込んでいる。</p>
団体	<p>収支計画の売上げが上がっていく見込みは、過去からの見込みということか。</p>
川島委員	<p>過去からの見込みであり、会社としての目標設定でもある。</p>
団体	<p>1 月以降の収支はプラスになっているのか。</p>
川島委員	<p>2 月から 8 月末までの段階で、8,700 万円程の売上げで、800 万円程の収支となっている。</p>
団体	<p>市が施設管理を依頼する前提として団体が事業を継続できるかが問題であり、収支は気にするべきところであるが、資料ではわかりにくいところがある。中越クリーンサービス(株)の子会社となり、団体の売上げの中でどういったところにウエートが占めるのか。こちらに全ての水を卸すことになるのか。その仕入売上げはどこに出てくるのか。</p>
団体	<p>全てを卸しているわけではない。ガロンは中越クリーンサービス(株)で取り組んでいる。売上げについては、資料は指定管理の中での収</p>

川島委員	支のため、ここには出てこない。 全体収支の中で安定的な利益が出ているということを知る必要があるのではないかと思う。バランスシート上も清算されて良くなり、今後の団体全体での収益見込みも良くなるということで理解して良いか。
団体	そのとおりである。 個別審査表項目による審査 審査集計を受けた意見 意見なし
管財係 長嶋	今後のスケジュールについて説明 閉会 11時40分

